

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 8 年 2 月 2 7 日

福島県会津若松建設事務所長 阿部 弘明

工事（委託業務）番号	第 2 5 - 4 1 3 4 0 - 0 3 0 4 号
工事（委託業務）名	砂防施設工事（溪流保全）
質 問 事 項	
<p>1 仮設排水管の管径について 施工計画図に参考として仮廻し管φ400 のポリエチレン管が示されていますが、当該沢筋は降雨時に急速に水量が増加し、計上されている管径では排水が間に合わず施工現場が浸水した実績があります。 こうした実績を考慮し、現場保全のため管径を大きくして施工計画を立案した場合、施工条件の変更には該当しますか。</p> <p>2 水替工の排水方法について 当該工事の水替におけるポンプ運転に作業時排水が計上されておりますが、当該沢筋は湧水等が多く、特に作業土工時においては掘削法面や基面を保護するため常時排水が必要と考えますが、施工条件の変更には該当しますか。</p>	
回 答 事 項	
<p>1 仮設排水管設置の管径について 福島県工事請負契約約款第 18 条に基づき、協議の対象とします。</p> <p>2 水替工の排水方法について 福島県工事請負契約約款第 18 条に基づき、協議の対象とします。</p>	